

今年はお年玉!

# 給食だより 1月号



あけましておめでとうございます

ひゅうがしがっこうきゅうしょく  
日向市学校給食センター

冬休みが終わり、いよいよ3学期が始まりました。昔から「一月住める二月逃げる三月去る」といわれてきたように、年度末に向けて月日が流れるのを早く感じる時期です。風邪やインフルエンザも流行していますので、体調管理にはより一層気をつけて、1日1日を大切に過ごしてほしいと思います。



## 地元の恵みを味わう食育授業

完熟へべすチキン↓

### 日向市 ブルーベリー茶葉 & 完熟へべす

11月18日、塩見小学校において、ブルーベリー茶葉を生産している「塩見まちづくり協議会」とへべす生産者の「黒木公作さん」をお招きし、食育授業を実施しました。子どもたちは、生産者の方から食材が育つまでの工夫や想いを聞き、食べ物大切さや地元の食材の魅力について学びました。



↑ブルーベリー茶葉の手作りふりかけ



へべす農家 黒木公作さん

授業の後には、交流給食会を開き、ブルーベリー茶葉を使った手作りふりかけと、完熟へべすを使った完熟へべすチキンを味わいました。



交流給食会の様子

生産者の方と一緒に食事をする事で、食材への感謝の気持ちがさらに深まり、子どもたちの笑顔があふれる時間となりました。

給食センターでは、地域の食材を給食に取り入れ、生産者と触れ合うことで感謝の心を育て、日向市の良いところに気付き、ふるさとを愛する心を育てていきます。

## お年玉はもちだった!?

お正月は、普段より日本文化を感じる機会が多かったのではないのでしょうか。さて、子どもたちにとって、お正月の楽しみといえばお年玉。新年を祝って、大人から子どもへお小遣いを渡す風習です。もともとは、お正月の「歳神様(年神様)」にお供えた「もち」を、歳神様からの贈り物として分け与えたことが始まりとされ、「年玉」とは「歳神様の魂」を意味します。

